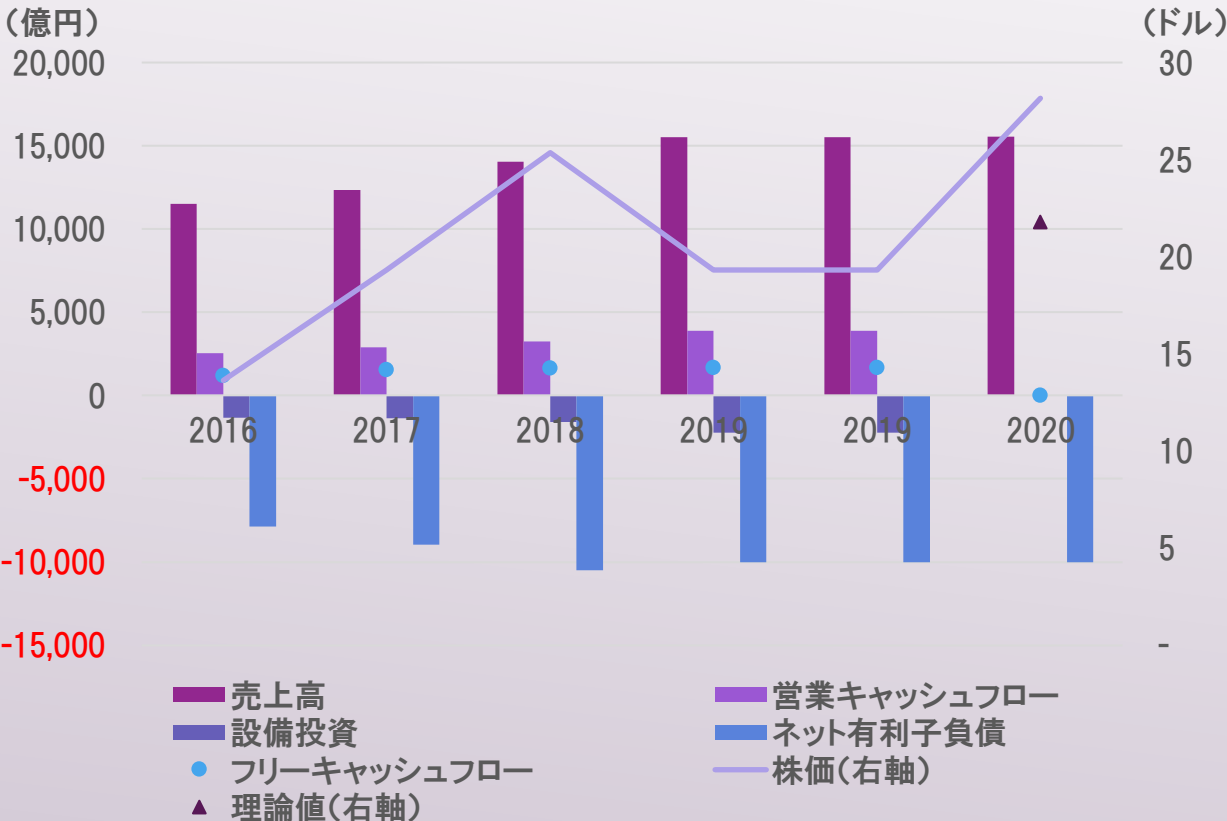


信越化学工業株式会社

信越化学工業株式会社は、工業薬品の製造・販売を行っている。事業は、ポリ塩化ビニル(PVC)/クロルアルカリ事業、シリコン事業、スペシャリティケミカル事業、半導体シリコン事業、エレクトロニクス・機能材料事業、多角化事業の3部門で行っている。PVC /クロルアルカリ事業セグメントは、PVC、苛性ソーダ、メタノール、およびクロロメタンを提供する。シリコン事業セグメントはシリコンを提供する。特殊化学品事業セグメントは、セルロース誘導体、シリコン金属、ポリビニルアルコール、および合成フェロモンを提供する。半導体シリコン事業セグメントは、シリコンウェーハ製品を提供している。エレクトロニクスおよび機能性材料事業セグメントは、希土類磁石、コーティング材料、フォトマスクブランク、酸化物単結晶、および液体フルオロエラストマーを提供する。多角化事業セグメントには、加工プラスチック、国際貿易、エンジニアリング、広告情報処理が含まれる。同社は1926年9月16日に設立され、本社は日本の東京にある。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A

日付	時間	ニュース
2020/05/18	-	新型コロナ:業績予想は「おおむね晴れ」 信越化学にテレワーク期待
2020/05/18	-	半導体関連株は軟調、米SOX指数の2%超安を嫌気 - ロイター
2020/05/18	-	ニュース - 経済
2020/05/18	-	低水素シリコンオイル(終了)市場ビジネスの展望とシナリオ-江蘇COSIL、嘉善江南繊維材料株式会社、嘉興ユナイテッドケミカル株式会社
2020/05/18	-	[注目トピックス 市況・概況]Eワラント:売れ筋・値上がりランキング(前引け)(2020年5月18日) - エキサイトニュース
2020/05/18	-	シリコンエラストマー市場は5.4%のCAGRで世界的に活況を呈している2017から2023
2020/05/18	-	寄前【板状況】<業種>動向 全業種・上昇【上昇トップ】非鉄金属 [08:52]
2020/05/18	-	セルロースエーテル市場分析2020:裕福, アクゾノーベル, CPケルコ, 信越, ダウ, アッシュランド

N評: NNNNN

フリーキャッシュフローは売上高の11.0%と相応に高く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの-5.9倍とマイナスであるため最高評価。株価は上昇しており28ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は22ドル。